

台風 備えあれば憂いなし！ に備えましょう



夏から秋にかけては台風が発生しやすく、毎年日本全国で土砂災害や暴風雨による被害が出ています。台風の特徴を理解し、日ごろから気象情報に注意しておきましょう。また、家の周りや地域の危険箇所を確認し、家族や地域で安全対策について話し合っておきましょう。 図総務課危機管理室（☎ 82-1122）

こんな台風には要注意！

- **台風の中心が市より西側を通過する台風**
雨・風ともに非常に強くなります。
- **接近が満潮と重なった台風**
気圧が低下することで海面が高くなります。海岸や河口付近では特に注意が必要です。

台風 に備えてのチェックポイント

- **家の周りを点検する**
 - ・ 雨戸や屋根を補強し、鉢植えや物干し竿などの飛ばされそうなものは、屋内へ移動させるか固定する。
 - ・ ブロック塀や外壁のひび割れ、亀裂は補修する。
 - ・ 水の流れを良くするため側溝や排水溝は清掃する。
- **非常時持出品を準備する**
 - ・ 避難情報が発令された際にすぐに行動ができるよう、非常時持出品や貴重品を準備する。
 - ・ 感染症対策として、マスク、消毒液、体温計などを準備する。
- **食料・飲料水を備蓄する**
 - ・ 大規模災害によってライフラインが寸断されることを想定して、3日程度の食事ができるよう、食品や飲料水を備蓄する。
- **停電に備える**
 - ・ 懐中電灯や携帯ラジオ、予備の電池を用意する。
- **避難に備える**
 - ・ 避難場所への道順を確認する。



台風で発生する被害
大雨による河川の氾濫・土砂災害
高潮・高波による浸水
暴風による建物損害等

※ハザードマップでお住まいの地域にどんな危険性があるか調べておきましょう！

災害時の緊急情報を入手しましょう！

■防災メールを配信しています

気象情報・緊急情報等をお知らせする「山陽小野田市防災メール」を配信しています。下記のアドレスへ空メールを送信し登録画面に進んでください。QRコードからアドレスを読み取ることもできます。

【山陽小野田市防災メール】
e-sanyo-onoda@xpressmail.jp



■防災ラジオを配付しています

市が発表する緊急情報（避難指示等の発令、避難場所の開設等）を受信したときに、自動的に電源が入り最大音量で放送が流れます。



◎負担金 2,000 円

◎申込方法 総務課、山陽総合事務所、南支所、埴生支所、公園通出張所、厚陽出張所に備え付けの申込書に記入し、負担金を添えて総務課に提出。申込書は市ホームページからもダウンロードできます。

※今年度から気象台が発表する特別警報や緊急地震速報が放送されるようになりました。

■停電情報を入手できます

中国電力ネットワーク(株)のスマートフォンアプリで停電情報を入手することができます。



⚠ 次の場合は情報提供をお願いします

- ・ 電柱や電線から火花が散っていたり、異常な音がしたりしている
- ・ 電線が切れたり、垂れ下がったりしている

【連絡先】中国電力ネットワーク(株)宇部ネットワークセンター（☎ 0120-613-277）

